



千葉県
公立小学校

6. Kさん

- 出身校
国府台高校

教育の本質は「見ること」

授業で教わったことが教育実習に活かされました

① 内定先を希望した理由は？

四大の観光系学科に入学したのですが、やりたいことが特には見つかりませんでした。母の勧めもあり、小学校教諭に興味を持つようになってからは子どもに関する授業を履修するなど、自分の中で将来に対する意識が変わってきたので卒業後、二種免許状が取得できる千葉経済大学短期大学の初等教育コースを受験しました。千葉県内の公立小学校の先生にどうしてもなりたかったので、在学中は本気になって勉強しました。

② 本学のこども学科で役立った授業内容や教育的プログラムは？

・塚本先生の「指導要領・教育要領演習」や高野先生の「論文演習」の授業が教育実習に活かされたと感じています。3年生のクラスを1か月担当したのですが、教育の本質は「見ること」だと教わったので、頭ごなしに怒るのではなく周りを見て、ほかの子を褒めることによって「気づかせる」ことを意識しました。実習中は校内の先生方にもアドバイスを頂きました。児童に対して質問したら、すぐに自分が求める答えを導くのではなく、一人ひとりのいろんな意見に耳を傾けることが大切なのだと学びました。

・大学推薦枠を頂いていたので、キャリアセンターの方々にはよく相談ののって頂きました。とても感謝しています。

③千葉経済短期大学部のこども学科を選んで良かった！と思うことは？

- ・先生方を身近に感じることができたので、授業や就職活動でささいな悩みがあるとすぐ相談にうかがっていました。授業については柏木先生が印象に残っていて、別の角度から物事を見ることを学びました。私が実習時に苦手だったことに対して、「楽しんで！今は何を失敗したっていい時なんだから。とにかく楽しんで！」と励まして下さいました。考え方ひとつで、物事はずいぶん違って見えるのだなと気持ちが楽になりました。
- ・クラスの仲間とスポーツ祭を機に盛り上がって楽しめたこと。大玉ころがし、綱引きなど、素敵な思い出ができました。